

@IT

# Cloud Native Week

2023 Spring

目的と手段を見直そう～  
今一度立ち返る、学びの春～

開催日時：2023年3月14日(火)～ 3月17日(金)

申込締切：2022年12月16日(金)

Produced by



# Cloud Native Week

## 開催概要

主催



開催日時

2023年3月14日(火)～ 3月17日(金)  
※日程は変更される可能性があります

申込締切

2022年12月16日(金)

イベント形式

集合型オンラインセミナー

事前申込者数

約500名想定

想定視聴者  
属性

経営者、経営企画の方、社内情報システムの運用・方針策定をする立場の方、企業情報システム部門の企画担当者、運用管理者、SIer など

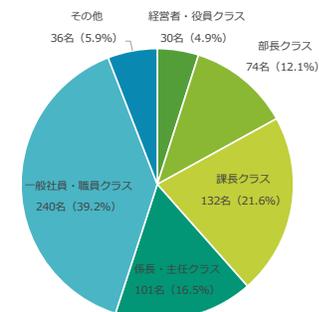
本内容は予告なく**変更または実施を中止する場合がございます**。あらかじめご了承ください。  
ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

## 過去開催実績

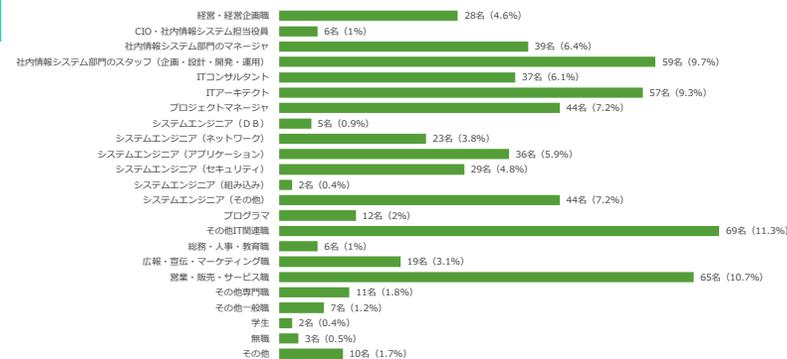
### Cloud Native Week 2022Autumn

開催期間：2022年9月14日（水）～ 16日（金） 申込者数：613名

#### 来場者役職



#### 来場者職種



N=613

## Producer's Comment

多くの企業がクラウドネイティブを志向した取り組みに挑戦する一方、「新規システムは絶対クラウドとコンテナで」「既存システムはどんどんクラウドへ」と思い込んでしまっていないだろうか。

企業規模、ビジネス目標、予算、人材——これらは各社各様だ。他社のクラウドネイティブ化事例が自社の成功に直結するとは限らない。やみくもに進めてしまい、アプリケーションの複雑性が増し、開発も運用も工数が増えてビジネスのゴールすら見えなくなっている……そんな状況に陥ってしまえば本末転倒だ。

「僕らの時代にはコンテナもクーバネテスもなかったから知らない」のままでいいのか。逆に「とりあえずコンテナやk8sに乗っかっておけばいいことがあるんじゃないか」のままでいいのか。現状維持は衰退に他ならない。では、自社にとって最適な形でクラウドネイティブを捉え実践するにはどうすればいいのだろうか。

何より大切な「目的」を起点に、今一度クラウドネイティブの意義、ゴールを見定めよう。ただ既存基盤をクラウドに置き換えるだけで終わらない、終わらせない、知見と手段を授ける春の2日間。

## 目的と手段を見直そう～今一度立ち返る、学びの春～

### Section 1-2

#### 開発 運用

人材リソース不足が叫ばれる状況下で、いかにして開発・運用の効率化を図ればよいのだろうか。  
「クラウドネイティブ」「モダナイゼーション」の言葉に惑わされず、変化に対応し続ける開発力、運用力を身につけるためになすべきこととは。

### Section 3

#### セキュリティ

クラウドを活用し、アプリケーションやシステム基盤のアーキテクチャが変わる中、サイバーセキュリティの在り方はどう変化すべきなのだろうか。  
クラウドネイティブを実装するために不可欠なセキュリティを今一度見直す、学びのヒントを伝授する。

### Section1-2

## 開発 運用

自社のシステム基盤をクラウドネイティブ化した後に待ち受けるのは、もちろん運用だ。

新しい基盤と既存の基盤、その両方の管理と運用が不可欠なのは言うまでもない。

人材リソース不足が叫ばれる状況下で、いかにして開発・運用の効率化を図ればよいのだろうか。

「クラウドネイティブ」「モダナイゼーション」の言葉に惑わされず、変化に対応し続ける開発力、運用力を身につけるためになすべきこととは。

### Keyword

アジャイル開発やDevOps、CI/CDの導入支援、マイクロサービス、コンテナ/Kubernetes向けソリューション、内製化支援ツール/サービス、CI/CDの計測による高速化、コンテナ/Kubernetes環境における可観測性（オブザーバビリティ）、APM（アプリケーションパフォーマンス監視）製品/サービス、API公開支援/管理製品、マルチクラウド管理/監視ソリューション、分散クラウド管理製品、統合運用管理

### 視聴者の抱える課題意識

- ・従来型の開発プロセスからCI/CDへの変革の方法が分からない
- ・クラウドネイティブ開発に必要なスキルセット/ツールセットが分からない
- ・アジャイル/DevOpsを実践する上で、開発者に求められる役割とは

### Section 3

## セキュリティ

クラウドを活用し、アプリケーションやシステム基盤のアーキテクチャが変わる中、サイバーセキュリティの在り方はどう変化すべきなのだろうか。既存資産はもちろん、クラウドへのサイバー攻撃にも当然備える必要がある。

広がり続ける防御ポイントに対応するために、欠かせないのは何か。

クラウドネイティブを実装するために不可欠なセキュリティを今一度見直す、学びのヒントを伝授する。

### Keyword

クラウド ネイティブ セキュリティ、コンテナセキュリティ、マイクロサービスセキュリティ、マルチクラウドセキュリティ、APIセキュリティ、ペネトレーションテスト、脅威モデリング、DevSecOps、OSS脆弱性、脆弱性管理、CASB、CSPM、IDaaS

### 視聴者の抱える課題意識

- ・クラウドネイティブを実装するために、必要なセキュリティの最新トレンドや要点を知りたい



アイティメディア株式会社  
編集局 IT編集統括部 統括編集長  
内野宏信

初日は基調講演の前に  
10分程度の主催挨拶を行います。  
@IT編集部から見たトレンドにつ  
いてのトークで、読者を基調講演  
やスポンサーセッションに誘導しま  
す。

	Section1-2 開発 運用	Section3 セキュリティ	Section4 専用ゾーン
13:00~ 13:40	主催挨拶&基調講演 1-1	基調講演 2-1	基調講演 3-1
13:50~ 14:20	スポンサーセッション 1-1	スポンサーセッション 2-1	スポンサーセッション 3-1
14:30~ 15:00	スポンサーセッション 1-2	スポンサーセッション 2-1	スポンサーセッション 3-2
15:10~ 15:40	スポンサーセッション 1-3	スポンサーセッション 2-3	スポンサーセッション 3-3
15:50~ 16:20	スポンサーセッション 1-4	スポンサーセッション 2-4	スポンサーセッション 3-4

各セッション枠時間 基調講演：40分 スポンサーセッション：30分

※上記タイムテーブルは変更となる可能性があります。

## ご協賛プランは以下の4種類をご用意

### ダイヤモンド

編集部が企画するゲストセッション1枠と、貴社セッション2枠から構成される貴社専用ゾーンを設置するプランです。編集部が貴社の訴求したいメッセージをお伺いし、ゾーン全体の概要やゲストセッション候補者のご提案・講演概要の企画をすることで、貴社テーマに関心の高い視聴者へ訴求することが可能です。

### プラチナ

スポンサーセッション1枠と、イベント全申込者リストをご提供するプランです。貴社セッションを視聴した関心の高い読者から、イベント全体の申込者まで幅広いリストを獲得可能です。

### ゴールド

スポンサーセッション1枠と、協賛セクション事前申込者リストをご提供するプランです。協賛セクションのテーマに興味がある参加者へアプローチすることが可能です。

### 全リスト

イベント全体の事前申込者リストをご提供するプランです。スポンサーセッションの準備が難しい場合でも、多くのリストを獲得することが可能です。

### セクションリスト

セクション単位での事前申込者リストをご提供するプランです。協賛セクションのテーマに興味がある視聴者のリストを獲得することが可能です。

	ダイヤモンド (限定3社)	プラチナ	ゴールド	全リスト	セクションリスト
スポンサーセッション	● (ゲスト+2セッション) Live配信+アーカイブ	● Live配信+アーカイブ	● Live配信+アーカイブ	—	—
スポンサーアンケート	●	●	●	—	—
全申込者リスト ※想定500名	—	●	—	●	—
協賛セクション申込者リスト	想定200名 ※追加オプション有	—	想定250名	—	想定250名
自セッションの 視聴者データ・レポートサイト	●	●	●	—	—
事前アンケート結果	●	●	●	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●	●	●	●
資料配布	●	●	●	—	—
開催報告書	●	●	●	●	●
	¥4,500,000-	¥2,800,000-	¥2,200,000-	¥1,500,000-	¥1,000,000-

※ご協賛申込が申込締切日以降となった場合、各プランとも想定の前申込者データ数に達しない可能性があります。  
 ※セッションスポンサーが4社未満の場合、実施は見合わせとなります。  
 ※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

※画像はすべて参考イメージになります。

(すべて税別・グロス価格)

## スポンサーセッション

30分のセッション枠をご活用いただけます。  
ITmediaのカメラやマイクなどの機材を使用して手軽にセッションを行っていただけます。  
ご来社が難しい場合は動画データをご納品いただき、当日配信することも可能です。



ダイアモンド

プラチナ

ゴールド

ゲスト+2セッション  
全リスト

セッション

## セッションアンケート

貴社のセッション枠の時間内に独自のアンケートを実施いただくことが可能です。  
回答形式は単一回答、複数回答、自由回答の3種類を組み合わせて自由に設定いただけます。



ダイアモンド

プラチナ

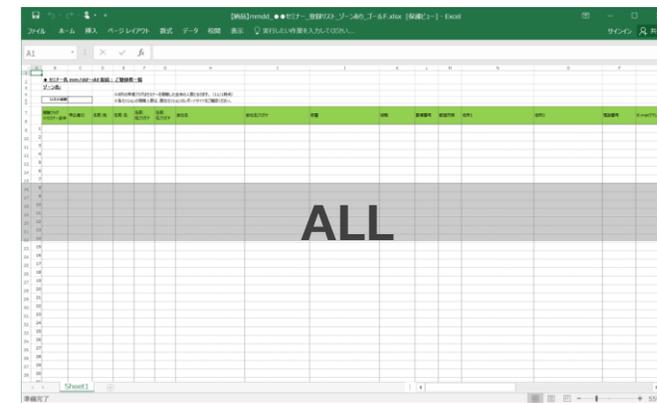
ゴールド

全リスト

セッション

## 全申込者リスト

全申込者の「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」など、名刺情報をリストにてご提供します。  
申込者リストはイベント終了後3~5営業日以内に Report Centerシステム経由でExcelデータ形式にて納品させていただきます。



ダイアモンド

プラチナ

ゴールド

全リスト

セッション

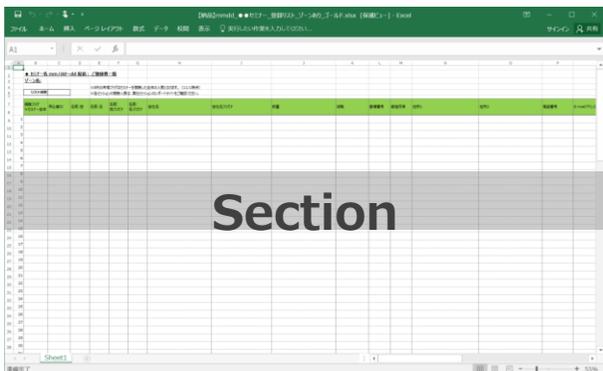
※画像はすべて参考イメージになります。

## 協賛セクション申込者リスト

協賛セクションの申込者の「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」など、名刺情報をリストにてご提供します。

**ダイヤモンドプラン**には納品リストを全申込者リストに変更する追加オプションをご用意しております！

※事前申込時に該当セクションを視聴希望としてチェックしている人(任意/申込時1カ所以上の視聴希望必須)のリストがご納品対象です。



**ダイヤモンド**

約250名想定

全リスト

プラチナ

セクション

約300名想定

ゴールド

約300名想定

## 自セッションの 視聴者データ・レポートサイト

貴社セッションのレポートサイトをご提供します。セッション視聴者の「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」など、名刺情報もDL可能です。

### ▼オンラインレポート掲載項目

- ✓ 視聴者情報
  - 登録項目
    - 氏名
    - 役職
    - 所属社名
    - 従業員規模
    - 業種
    - 職種
- ✓ セッションの視聴人数
- ✓ 視聴人数の推移
- ✓ 平均視聴時間
- ✓ Q&A、資料ダウンロードなどの行動履歴

**ダイヤモンド**

全リスト

プラチナ

セクション

ゴールド

## 事前アンケート結果



事前登録時に製品選定における立場や抱えている課題等を尋ねており、これらの回答内容をお渡しする申込者リスト内に反映してご提供します。見込み客の選別やアポイントを取るときの事前情報としてお役立てください。(設問はITmedia設定)

**ダイヤモンド**

全リスト

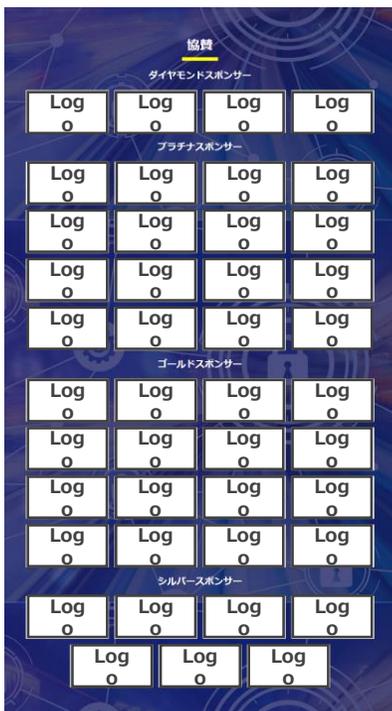
プラチナ

セクション

ゴールド

※画像はすべて参考イメージになります。

## スポンサーロゴ掲載



イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲示し、貴社サイトへのリンクを設定いたします。

ダイヤモンド

プラチナ

ゴールド

全リスト

セクション

## 配布資料

貴社セッション内で視聴者に向けて、ご講演資料+3点まで資料の配布が可能です。PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、貴社の指定外部リンクを設定することも可能です。



ダイヤモンド

プラチナ

ゴールド

全リスト

セクション

## 開催報告書

ITmediaで一般来場者へ全体アンケートを行っており、その集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供いたします。開催報告書内は個人情報を含まない、集計データでのご提供となります。



ダイヤモンド

プラチナ

ゴールド

全リスト

セクション

※画像はすべて参考イメージになります。

## LIVEセッション 録画データ納品

セッションがあるプランにお申込みいただき、LIVEでご登壇いただいた際に、実際に配信した貴社のLIVEセッションの録画データをmp4形式で納品いたします。  
※配信時のままの状態となるため、編集はありません。

5万円

## 全申込者 リスト納品

ダイヤモンドプランの納品リストを、全申込者リストに変更いただけます。貴社の専用ゾーン視聴者だけでなく、イベントに参加登録をした全員のリストで、より多くのリード獲得が可能です。  
※想定追加リスト数：300件

100万円

## 納品リストへの ABMデータ追加

ITmediaのコンテンツ閲覧状況を分析して得た、各企業の導入検討状況を推察できるABMデータを納品リストに追加します。ABMデータで企業インテントを可視化することで、納品リードから効率的な案件発掘が可能です。  
※データ集計作業のため、通常より1営業日遅れての納品となります。

20万円

詳細は右記URLよりご確認ください <http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-07-13/29y5sng>

※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）



もっと自社の  
コンテンツを見た人の  
リードがほしい！

## セッション 動画活用 リード獲得

セミナーにご掲載いただく講演動画や製品資料をTechTarget  
ジャパン／キーマンズネットに転載。ご準備いただいたコンテンツを  
そのまま活用し、セミナー終了後にも手間なく【属性＆件数を保  
証したリード獲得】を継続実施していただけます。

30万円～

詳細はこちら <http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-09-02/2bfy1tr>



もっとサービスを  
知ってほしい！  
理解を深めてほしい！

## 行動履歴 ターゲティング タイアップ (イベントレポート)

読者の記事閲覧履歴を基に「興味・関心」の高い人を貴社タイ  
アップ記事へ誘導します。読者の行動データを外部サービスへ連  
携し拡張配信を行うことで、アイティメディアに訪れたことが無く  
ても、同じ「興味・関心を持つ人」を捕捉することでリーチを広げます。  
※本メニューは、ライブ/オンデマンド配信、録画データ等を視聴しながら要点をまとめるものです。別途取材は行  
いません。

~~170万円~~

150万円

詳細はこちら <https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-09-09/2bjcm9g>



獲得したリードを  
ナーチャリングしたい！

## アフターフォロー セミナー

編集部が貴社の訴求メッセージと読者の関心を掛け合わせた企  
画を設計。講師のご提案・アサインから、集客(60名)・配信まで  
ITmediaがサポート致します。ご希望により、編集部や基調講  
演講師とのパネルディスカッションも可能です。

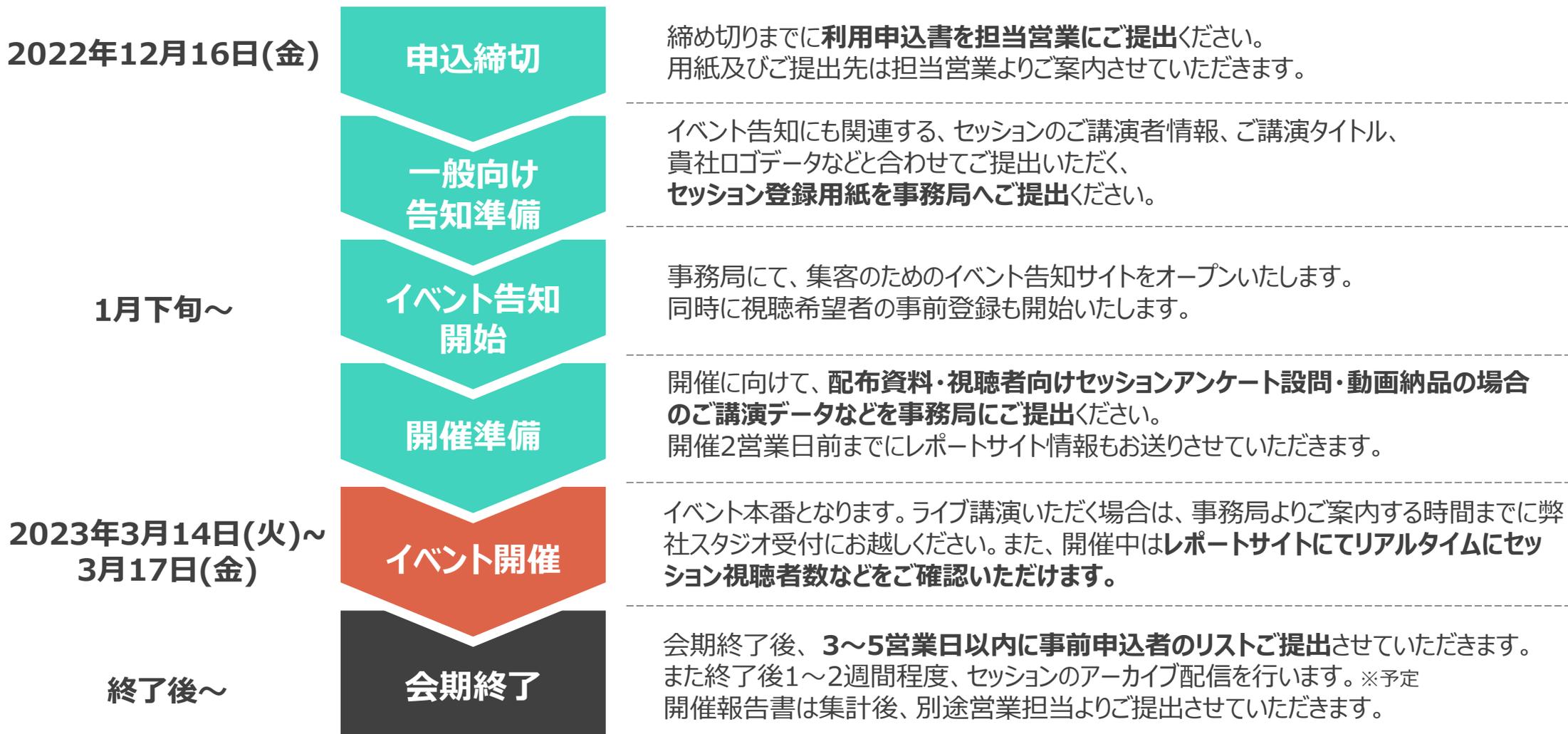
~~245万円~~

230万円

詳細はこちら <http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-01-30/281s4xh>

# Cloud Native Week

## お申し込みからの流れ



※上記は目安のスケジュールとなります。詳細なスケジュールは開催日が決定後、ご案内いたします。

## セッションの視聴画面イメージ

### ご講演者情報

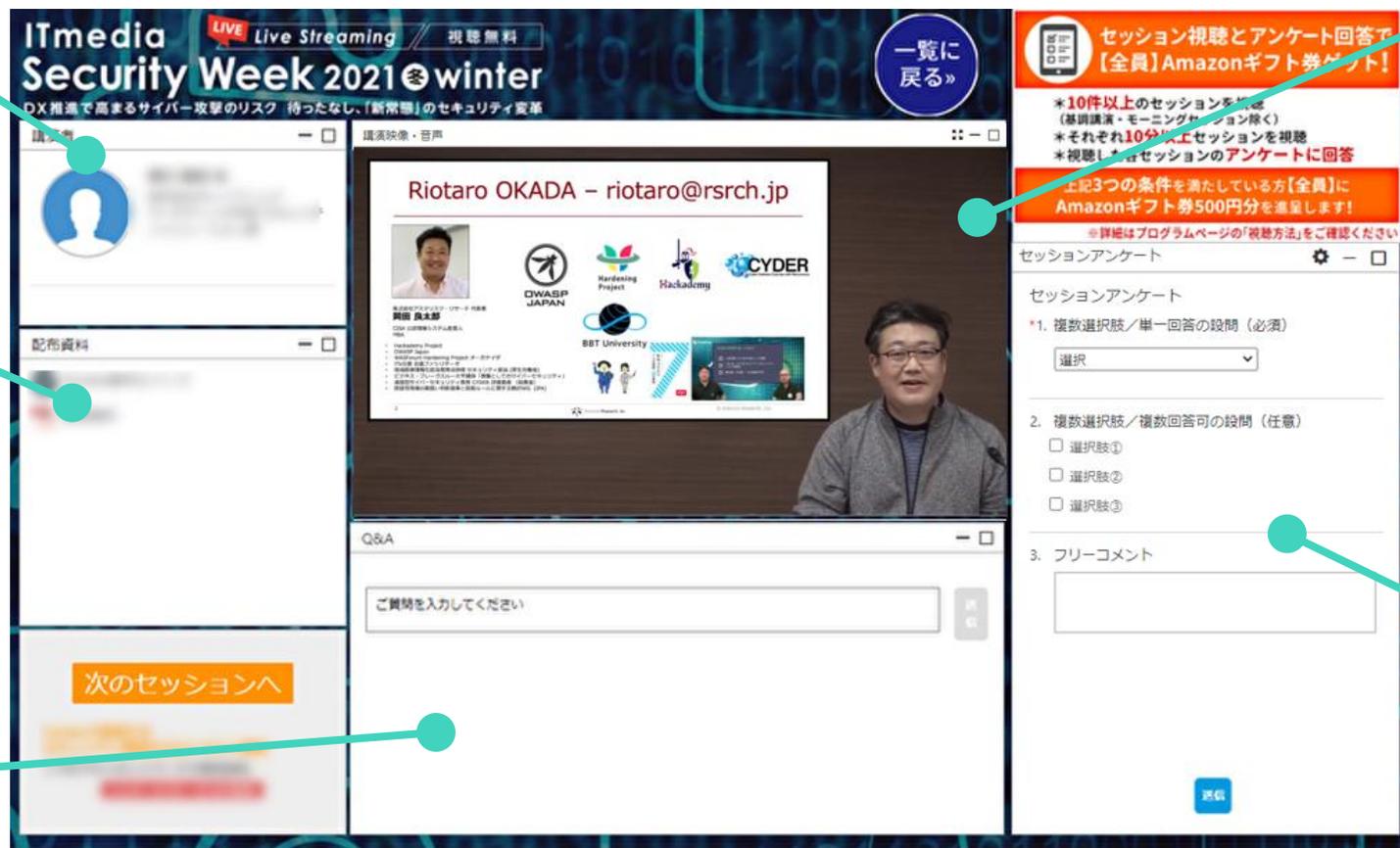
貴社名と合わせまして、ご講演者様の氏名、肩書、お写真を掲出させていただきます。

### 配布資料

貴社セッション視聴者様に向けての配布資料を設置可能です。最大3点まで設置できますので、ご希望の資料を支給ください。

### Q&Aフォーム

ご希望の場合は視聴者からの質問を受け付けるQ&Aフォームをご利用いただけます。



### ご講演映像

ご講演の映像を放映します。ライブ配信で投影資料がある場合は、事前に事務局に送付いただければ、ご講演者様と組み合わせた画面構成に調整いたします。

### セッションアンケート

## 媒体概要



### ITリーダーの厚い信頼を得る国内最大級の専門メディア

技術解説を中心とした特集記事や連載、  
Tips、ニュースなどを提供し、システム設計・構築に携わるITエンジニアの大きな支持を得ています。

#### メディア構成

システム構築における  
すべてのステップで役立つ情報を**4カテゴリ**から  
発信 ※2022年1月実績

##### クラウド

- ・Windows
- ・サーバ、ストレージ
- ・OSS
- ・ネットワーク管理
- ・クラウドネイティブ

##### セキュリティ

##### アジャイル/DevOps

- ・HTML
- ・プログラミング
- ・データベース
- ・テスト、デバッグ

##### AI IoT

- ・AI、機械学習
- ・アプリ開発

#### 媒体スペック

約**913**万PV／約**402**万UB

メルマガ購読数約**42**万件

#### 読者ターゲット

- ・ ビジネス変革を担うテクノロジーリーダー
- ・ ビジネス／サービスの変革を実現する「仕組み」、すなわち「システム」に携わり企業のIT戦略を左右する存在

**59%**ユーザー企業に所属

**67%**係長以上の役職者

**71%**クラウドネイティブに関心あり

## ご留意事項

### キャンセル料につきまして

申込書受領後または事務局案内開始後のキャンセルは、下記のキャンセル料が発生いたします。予めご了承下さい。

- ・開催日41日前まで : 50%
- ・開催日40日以内 : 100%

### オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。

以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

#### ●リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

#### ●リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。

障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、

万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日アーカイブ版を案内いたします。

#### ●リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日アーカイブ版をご案内いたします。

#### ●リスク4：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

#### ●リスク5：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いため、問い合わせに対して個別対応いたします。

10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日アーカイブ版をご案内いたします。

### 消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

### 配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

## 個人情報取り扱いについて

弊社メディア主催セミナーにおける参加者等の個人情報または個人情報を含むデータ(以下「本個人データ」という)のお取り扱いに関し、以下の点をご確認下さい。

### 1. (本個人データについて)

本個人データは情報主体の同意の下で弊社が協賛企業へ提供するものです。弊社は、本個人データの収集に際しては、日本国内の法令、条例、ガイドライン等を遵守していることを保証いたしますが、本個人データの正確性、完全性、有用性については一切保証いたしておりません。

### 2. (データ授受)

提供する本個人データは、申込書に記載のあるご担当者にのみ納品いたします。

### 3. (利用目的の制限)

本個人データは当該イベントに関連した貴社製品／サービスに関する参加者等の情報主体への情報提供（以下「本利用目的」という）に限定してご利用下さい。  
本利用目的以外で本個人データを利用される場合は、貴社の責任において、個人情報の情報主体に対し新たな利用目的を事前通知し同意を得ることをお願い申し上げます。

### 4. (問合せ先、個人情報変更／削除方法の明示)

本個人データの利用に際しては、適用される法令、条例、ガイドライン等の遵守をお願いいたします。また、本個人データを元に情報主体へアクセスする際は、必ず「貴社内の連絡先」「本個人データ収集元となったイベント名」および「本個人データの変更、削除、情報提供の停止方法」を明示してください。

### 5. (管理責任者)

本個人データについては管理の責任者を定めご利用下さい。

### 6. (安全保管)

本データの漏えい、滅失またはき損の防止その他の安全管理のために必要かつ適切な措置を合理的な範囲で講じてください。

### 7. (再提供)

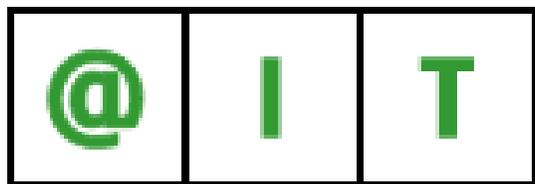
本個人データの再提供は原則として行わないで下さい。再提供が必要な場合は事前に弊社及び情報主体の承諾を得た上でご利用下さい。

### 8. (苦情の解決)

貴社による利用により、情報主体から苦情が寄せられた場合、その解決は貴社側で解決いただきますようお願い申し上げます。  
また、弊社に苦情が寄せられた場合、貴社にその解決をお願いする場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

### 9. (損害の賠償)

貴社による利用が情報主体の権利を侵害したという理由で、貴社が情報主体から損害賠償を請求された場合、弊社での責任は負いかねます。あらかじめご了承下さい。



a t m a r k e t

**アイティメディア株式会社 営業本部**

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル12/13F

MAIL : [sales@ml.itmedia.co.jp](mailto:sales@ml.itmedia.co.jp)